

様式第 11 号 (ボイラー則第 10 条関係)

ボ イ ラ ー 設 置 届

① 事業の種類		事業所の名称		事業所の所在地		
		電話 ( )				
使用の目的						
ボイラー室	②位置	一階		地階	二階	その他
	③構造	木造 鉄筋コンクリート造	鉄骨造 その他	床面積	延	m <sup>2</sup>
	④ボイラーの外側と天井（天井がない場合は屋根裏）との距離	m		⑤ボイラーの外側とボイラー室の壁との間の最短距離	m	
	⑥出入口の構造	外開き式 引戸式		出入口の数		
⑦燃焼室炉壁の構造		普通れんが壁 空冷れんが壁 水冷壁		⑧燃焼方式	手だき ストーカ燃焼 バーナ燃焼	
⑨燃料	石炭 微粉炭		給水装置	種類	能力給水	数
	重油 ガス				ton/hr	
	その他				ton/hr	
⑩給水加熱器		有 無		⑪連続ブロー装置 有 無		
⑫自動制御方式		全自動 燃焼系 その他		⑬自動制御装置 低水位燃料遮断装置 燃料安全装置 低水位警報装置 その他		
⑭空気予熱器		有 無		煙突	⑯構造	口径 高さ
⑮ストレージタンク		有 無			鋼板製 鉄筋コンクリート製 その他	m m
設置工事を行う事業場の名称（電話番号）及びその所在地			据付工事作業主任者の氏名及び講習修了証の番号			
設置工事落成予定年月日						

年 月 日

使用者 職 氏名

印

札幌市人事委員会

様

労働基準監督署長

備考

- ②、③及び⑥か⑯までの欄は、該当する事項に○印を付すること。
- ⑤の欄は、本体を被覆したボイラーについては、記入する必要がない。